

入札・契約結果書

工 事 名 普通河川大谷川河川災害復旧工事（第 1235 号）
工 事 場 所 竹原市仁賀町
工 期 着手 令和 4 年 3 月 8 日
完成 令和 4 年 9 月 30 日
請負代金額 ￥3,927,000－
(うち取引に係る消費税額及び地方消費税額￥357,000－)
受 注 者 芸南建設 有限会社
広島県竹原市忠海東町四丁目 8 番 1 号
見積執行日 令和 4 年 3 月 1 日
契約の方法 随意契約
根拠規定 地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 6 号
随意契約の理由 芸南建設(有)は、当該工事の対岸の H30 年災の普通河川大谷川河川災害復旧工事第 4481-1 号を受注している。当該工事箇所は、対岸部であり芸南建設(有)に施工させなければ、工事の安全・円滑かつ適切な施工を確保が困難である。また、効率的な工程調整が可能となり、工期の短縮及び経費の節減ができるため。
契約締結日 令和 4 年 3 月 7 日

【見積結果】

予定価格（税抜き） ￥3,570,000－

最低制限価格（税抜き） ￥－

(単位：円)

見積業者名	見積回数	見 積 状 況	摘 要
		見 積	
芸南建設 有限会社		3,570,000	落札

*見積状況の欄の金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額が、法令上の見積決定価格である。

入札・契約結果書

工 事 名 田万里町農地災害復旧工事（第9・10号）
工 事 場 所 竹原市田万里町
工 期 着手 令和4年3月15日
完成 令和4年6月22日
請負代金額 ￥3,975,400－
(うち取引に係る消費税額及び地方消費税額￥361,400－)
受 注 者 沖元土建 株式会社
広島県竹原市吉名町10660-1
見積執行日 令和4年3月9日
契約の方法 随意契約
根拠規定 地方自治法施行令第167条の2第1項第6号
随意契約の理由 沖元土建(株)は、田万里町農地災害復旧工事(第9号・第10号)の近隣において、竹原市が発注を行った、河川災害復旧工事を受注している。沖元土建(株)は河川復旧工事の進入路について、農地災害復旧工事箇所と重複する部分があるため、河川災害工事が完成するまで農地災害復旧工事に着工できない。地権者から、早期に耕作を再開したいとの要望があり、沖元土建(株)に随意契約することで、工事の早期完了が期待できる。
契約締結日 令和4年3月14日

【見積結果】

予定価格(税抜き) ￥3,614,000－

最低制限価格(税抜き) ￥－

(単位:円)

見積業者名	見積回数	見積状況	摘要
		見積	
沖元土建 株式会社		3,614,000	落札

*見積状況の欄の金額の100分の10に相当する額を加算した金額が、法令上の見積決定価格である。

入札・契約結果書

工 事 名 市道戸石線道路災害復旧工事（第 277 号）
工 事 場 所 竹原市仁賀町
工 期 着手 令和 4 年 3 月 18 日
完成 令和 4 年 8 月 26 日
請負代金額 ￥4,774,000－
(うち取引に係る消費税額及び地方消費税額￥434,000－)
受 注 者 芸南建設 有限会社
広島県竹原市忠海東町四丁目 8 番 1 号
見積執行日 令和 4 年 3 月 9 日
契約の方法 随意契約
根拠規定 地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 6 号
随意契約の理由 芸南建設(有)は、当該工事の対岸の普通河川大谷川河川
災害復旧工事（第 4481-1 号，第 4481-2 号）を受注してい
る。当該工事箇所は、4481-1 号と 4481-2 号を結ぶ市道
の中間点に位置しており、芸南建設(有)に施工させなけ
れば、工事の安全・円滑かつ適切な施工を確保が困難であ
る。同一業者であれば、施工ヤードの兼用等により効率的
な工程調整が可能となり、工期の短縮及び経費の節減が
できるため。
契約締結日 令和 4 年 3 月 17 日

【見積結果】

予定価格（税抜き） ￥4,340,000－

最低制限価格（税抜き） ￥－

(単位：円)

見積業者名	見積回数	見 積 状 況	摘 要
		見 積	
芸南建設 有限会社		4,340,000	落札

*見積状況の欄の金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額が、法令上の見積決定価格である。